

厚生労働省への第9回登録者名簿提出のご報告

本日、衆議院議員会館において当機構の遠山清彦理事長（衆議院議員）から厚生労働省医政局医事課長の佐々木健氏に第9回登録者名簿（登録カイロプラクター名簿）が提出されました。今回の提出により登録者総数は540名となりました。

名簿提出の際には、東京2020大会に向けて当機構の登録者名簿活用について意見交換を行うとともに、国際スポーツカイロプラクティック連盟（FICS）のピート・ガーバット会長（オーストラリア）とマーティン・カマラ理事（フィリピン）からオリンピック・パラリンピックをはじめ様々な国際競技大会の場においてカイロプラクターの需要がある現状を厚生労働省に報告しました。

カイロプラクティックケアを利用する人々の安全面を確保する観点から、引き続き登録試験の受験、および登録対象者の方に当機構へ申請していただきますようお願い申し上げます。

平成30年11月13日

日本カイロプラクティック登録機構（JCR）事務局



【写真左から】佐々木健医事課長、遠山清彦JCR理事長、ピート・ガーバットFICS会長、
マーティン・カマラFICS理事、村上佳弘JCR理事